



平成28年9月28日

各位

上場会社名 株式会社 アイビー化粧品
 代表者 代表取締役社長 白銀 浩二
 (コード番号 4918)
 問合せ先責任者 取締役 経理部 部長 兼 経営管理部 部長 中山 聖仁
 (TEL 03-6880-1201)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年8月4日に公表した業績予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,500 ～5,000	1,500 ～1,600	1,500 ～1,600	950 ～1,050	47.91 ～52.95
今回修正予想(B)	3,800 ～4,000	1,100 ～1,400	1,100 ～1,400	700 ～900	35.30 ～45.38
増減額(B-A)	△1,000 ～△700	△400 ～△200	△400 ～△200	△250 ～△150	
増減率(%)	△20.0 ～△15.6	△26.6 ～△12.5	△26.6 ～△12.5	△26.3 ～△14.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	2,943	660	661	392	19.81

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,200 ～8,000	1,700 ～2,000	1,700 ～2,000	1,050 ～1,200	529.54 ～605.19
今回修正予想(B)	7,400 ～8,200	1,800 ～2,200	1,800 ～2,200	1,100 ～1,400	554.75 ～706.05
増減額(B-A)	200	100 ～200	100 ～200	50 ～200	
増減率(%)	2.5 ～2.8	5.9 ～10.0	5.9 ～10.0	4.8 ～16.7	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	5,163	630	625	349	17.65

修正の理由

<第2四半期業績予想数値の修正について>

当第2四半期におきましては、9月発売の浸透美活液「レッドパワーセラム」が非常に好調に推移し、販売会社からの注文数は60万本を超える見込みとなりました。しかしながら、資材調達に間に合わず、様々な努力を行ったものの、第2四半期に出荷できる数は、注文数の約4分の3に留まり、約4分の1の出荷が第3四半期にずれ込む見込みとなりました。そのため、第2四半期の売上高予想を下方修正致します。また、売上高の修正にともない売上総利益も減少することから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、下方修正致します。

<通期業績予想数値の修正について>

通期予想につきましては、上記「レッドパワーセラム」の出荷の一部が第3四半期に確実に見込める見込みです。また、「レッドパワーセラム」については、お客様からの反応が非常に好評なことから、更なる上積みも見込める状況となっております。一方、第4四半期においては高級スキンケアの発売も予定しており、当社が掲げる上代売上高200億円目標を達成できる見込みであります。

また、美容教室を始めとする各種研修動員数の推移が、前年の2倍を超えるペースで推移しており、「レッドパワーセラム」の発売にともない、新規客の増員、販売員の増設がかなり見込める情勢となっております。さらに、強化製品のキャンペーン(今回は「レッドパワーセラム」の発売キャンペーン)の達成者が前年対比で2倍に届く情勢となっていることから、販売員一人当たり販売金額も大幅に向上する状況となっております。

以上の状況を踏まえ、通期予想につきましては、売上高、経常利益、営業利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきまして、上方修正致します。

(注)平成29年3月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。また、平成29年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式併合(効力発生日 平成28年10月1日)の影響を考慮していません。

以 上